

『市民的教養のための ダイバーシティ・インクルージョン』 プログラム 参加者募集

SDGs 等においてインクルーシブな社会への転換が求められている中、日本社会では自分と異なる背景や特性を持つ他者に対する警戒感や排他的意識が根強く、しばしば社会問題として顕在化する現状にあります（ジェンダー平等へのバックラッシュやエスノセントリズムの台頭等）。

本プログラムでは、東京大学におけるダイバーシティ・インクルージョンに関する人文社会諸科学の知見を基盤として、ダイバーシティ・インクルージョンに関する基礎的かつ実践的な思考を養うことを目的としています。

全10回

講義及び
演習形式

受講者は
修了証を
発行

(所定の要件あり)

大学生対象
100名程度

本学以外の
学生も歓迎

開講期間

2021年9月
～
2022年1月

募集期間

2021年
7/30～8/30
※

日本語

Japanese only

情報保障
ご相談ください

申し込みはこちらから <https://forms.gle/dGjrbWgj9i2bGqmZ7>

※ 応募者が定員に達した場合、期間内に募集を停止することがあります



応募フォーム用QRコード



スケジュール

全てオンライン（zoom）開催。 9回はオンデマンドあり。

第1回	9/13(月) 19:00-21:00	イントロダクション:今なぜ「ダイバーシティ・インクルージョン」なのか (飯野由里子・星加良司、東京大学教育学部)
第2回	9/21(火) 15:00-17:00	ブラック・ライヴズ・マター運動が問うもの (土屋和代、東京大学教養学部)
第3回	10/14(木) 13:00-14:45	特権とインターセクショナルリティ (飯野由里子、東京大学教育学部)
第4回	10/22(金) 19:00-21:00	障害当事者運動と出会った自分を探る:障害、健常、男性、女性… (崔栄繁、DPI日本会議)
第5回	11/2(火) 14:55-16:40	「障害の社会モデル」という視点 (星加良司、東京大学教育学部)
第6回	11/10(水) 14:55-16:40	「公平性」と社会政策 (星加良司、東京大学教育学部)
第7回	12/3(金) 15:00-17:00	現代のメディア状況とダイバーシティの課題 (林香里、東京大学情報学環)
第8回	12/9(木) 13:00-14:45	ポストフェミニズム論 (飯野由里子、東京大学教育学部)
第9回	12/16(木) 19:00-21:00	ビジネスパーソンとの対話セッション (OTD(組織変革のためのダイバーシティ)研究会参加企業)
第10回	1/13(木) 19:00-21:00	クロージングセッション

〈提供〉

東京大学大学院教育学部附属バリアフリー教育開発研究センター

〈協力〉

組織変革のためのダイバーシティ（OTD）普及協会

ジェンダーと多様性をつなぐフェミニズム自主ゼミナール

東京大学教育学部開講科目「ダイバーシティと社会」

東京大学教育学部開講科目「ディスアビリティ・スタディーズ」

東京大学教育学部開講科目「バリアフリー総論」